~保護者の皆様へ~

大切なお子さんを

交通事故から守りましょう!

県内の歩行中の交通事故死傷者数を年齢別にみると、下のグラフのとおり<u>7歳児が</u><u>突出して多い</u>状況です。新入学児童は、新たに交通社会に参加することになりますが、道路上の危険についての知識が未熟な上、単独で行動することが多くなり、事故に遭う危険性が高まります。

ご家庭においてお子さんに下記の事項について<u>繰り返しのご指導</u>をお願いします。

- ■「とび出し」を防ぐために、道路を横断する際は必ず 「止まる、見る、待つ」を習慣化させましょう。
- 近所の危険箇所を把握して、安全に通行するための注意事項を実地で具体的に指導しましょう。
- 日常生活の中で交通ルールを繰り返し教えましょう。



交通ルール 守れる君は 金メダル!



福岡県警察